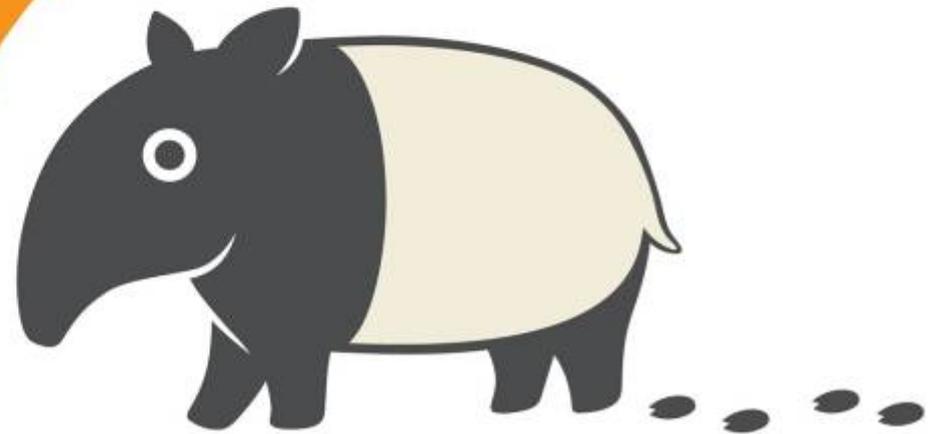


Q-Board

証券コード 3824

第19回福証IRフェア 会社説明資料

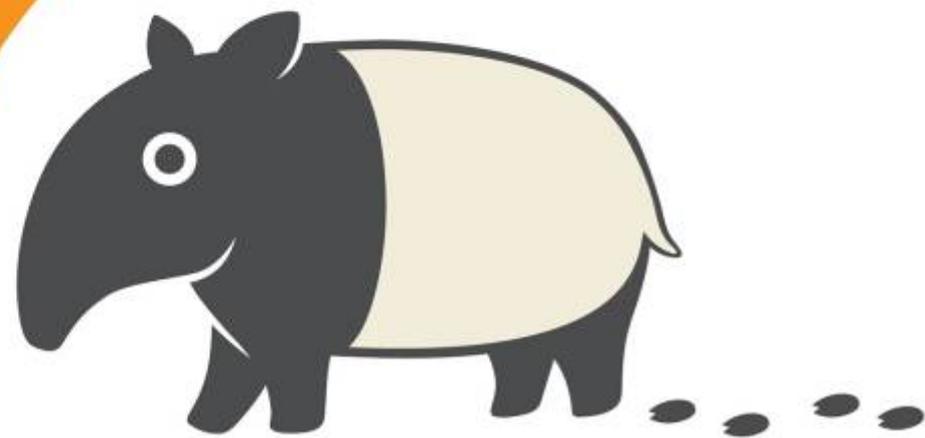
メディアファイブ株式会社



I. 会社概要	3	V. 中期経営計画	23
会社概要	4	「Action Plan 2012」策定の背景	24
会社の沿革	5	「Action Plan 2012」の概要	25
会社の沿革	6	「Action Plan 2012」の概要	26
企業理念	7	当社のサービスイメージ	27
II. 事業紹介	8	VI. Bakoon!!(猿雲)サービス開始！	28
SES(System Engineering Service) 事業	9	Bakoon!!サービスの開始	29
SI(System Integration) 事業	10	Bakoon!!サービスの概要①	30
スクール事業	11	Bakoon!!サービスの概要②	31
III. 平成22年5月期決算報告	12	Bakoon!!サービスのプラン	32
平成22年5月期決算概要	13	福岡のIT拠点への移転	33
平成22年5月期決算概要	14	VII. スクール事業の拡大	34
8年間の推移(売上高)	15	ITプロ育成スクールの拡大	35
8年間の推移(経常利益)	16	VIII. 今後のビジョン	36
8年間の推移(当期純利益)	17	地方のIT力の活用	37
IV. マーケット環境	18	「Action Plan 2012」の目標	38
情報サービス業界のここ数年の動向	19	挨拶	39
ソフトウェア業への設備投資	20		
ソフトウェア業への設備投資	21		
今までのわが国の公共投資	22		



1. 会社概要



会社名 メディアファイブ株式会社（英文名:Media Five Co.）

設立年月日 平成8年6月

代表者 代表取締役社長 上野 英理也

本社所在地 福岡市中央区薬院1丁目1番1号 薬院ビジネスガーデン6階

資本金 175,825千円(平成22年5月末現在)

従業員数 136名(外、平均契約社員数 32名)（平成22年5月末現在）

事業内容

- ①SES (System Engineering Service) 事業:IT技術者の提供等
- ②SI (System Integration) 事業:ソフトウェア受託開発、システム開発等
- ③スクール事業:ITプロ育成スクール運営



- 平成 8年 6月 福岡県福岡市において、SI事業(ソフトウェアの開発受託)を目的として有限会社メディアファイブを設立。
- 9年 8月 メディアファイブ株式会社に組織変更。
- 12年12月 一般労働者派遣事業認可を取得(許可・指定番号:般40-01-0197)。SES事業(ITエンジニアの提供)を開始。
- 13年 1月 研修事業として、有料研修サービスを開始。
(平成16年12月より無料化し、平成17年5月に有料研修サービス終了)。
- 16年 3月 ネットワーク事業として、ネットワークセキュリティ製品のサポート窓口業務受託、サーバの提供及び保守・運用サービスを開始。



会社の沿革

Media Five Co.

- 平成 18年10月 福岡証券取引所Q-Board市場へ株式上場。
- 19年 5月 プライバシーマーク付与認定(認定番号:第18820138 (02) 号)。
- 19年11月 東京営業所新設。
- 20年 1月 企業向けITエンジニア育成事業開始。
(平成20年11月よりスクール事業を開始し統合。)
- 21年 6月 株式会社ゲッティコミュニケーションズ、株式会社CNBroadcastingと業務提携。
- 22年 2月 スクール事業にて緊急人材育成支援事業訓練開始。
- 22年 9月 オフィス巡回型エンジニアリングサービス「Bakoon!!(獏雲!)」開始。
- 22年10月 福岡本社を福岡市中央区薬院へ移転。
- 22年11月 東京営業所を東京都港区東新橋へ移転。

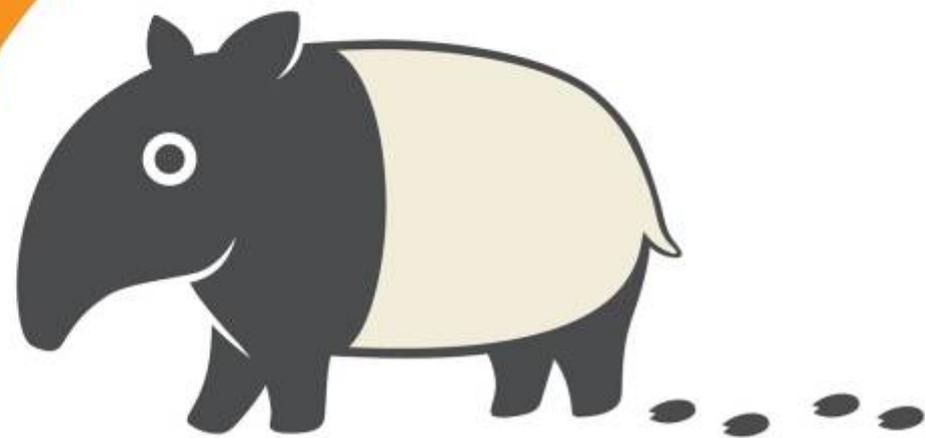




「優秀なエンジニアを九州・福岡から輩出し、
最高のサービスを顧客に提供することにより、
IT技術を文化として広く世界に伝達する。」



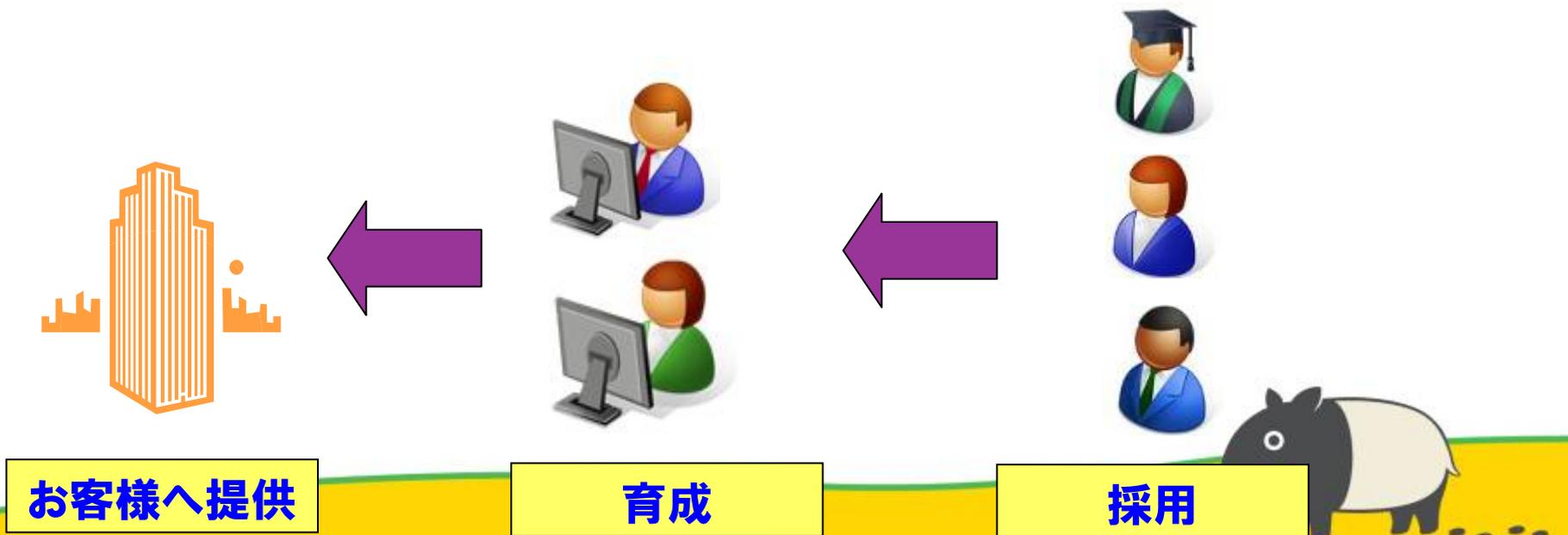
II. 事業紹介



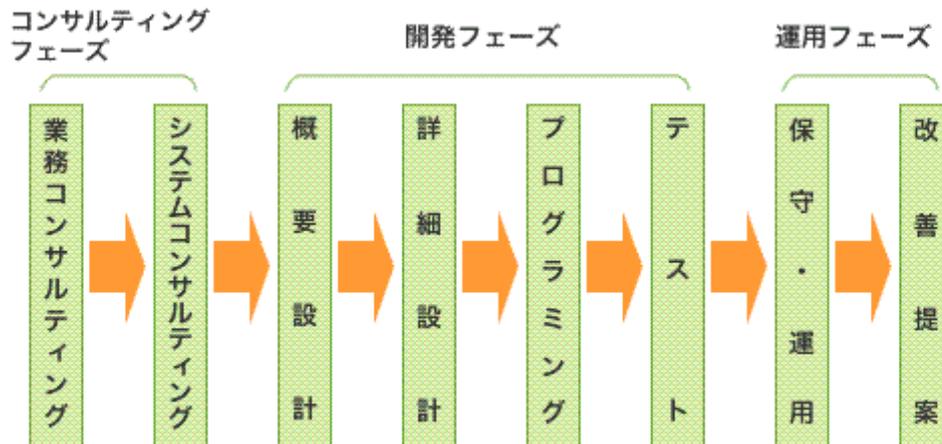
SES (System Engineering Service) 事業

Media Five Co.

- ◆ プログラマー、システムエンジニア等のITエンジニアを顧客へ提供し、業務支援を行う事業。
- ◆ 主な対象業務は、プログラム製造業務やネットワーク保守業務。
- ◆ 開発言語は、Web系の言語(Java、C#等)が主流。



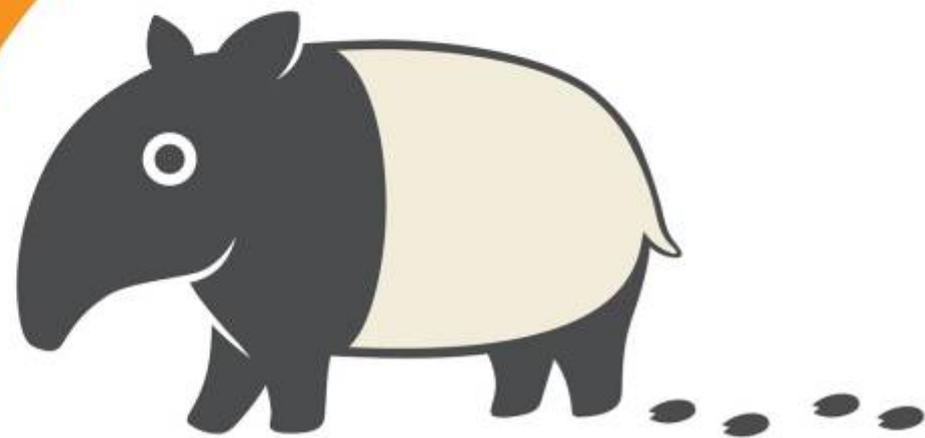
- ◆ 顧客が要求するシステムについて、ソフトウェア開発を受託する事業。
- ◆ 対象システムはWeb系の各種システム。
- ◆ 最近では、東京都・福岡県のお客様を中心に、学習塾向けの売上管理システムや、E-Mail誤送信防止のパッケージ、司法書士事務所向けイントラネット等を製作。



- ◆ 一般の受講生や企業研修として他社の社員を受入れ、プログラミング研修を実施する事業。
- ◆ 平成12年から開始したITエンジニア育成システムを踏襲しており、10年近い実績を持っている。
- ◆ 最近では、当社のスクールが緊急人材育成支援事業訓練として認定され、1クラス30名規模のJavaプログラミング研修を実施。



Ⅲ. 平成22年5月期決算報告



平成22年5月期決算概要

Media Five Co.

(単位:千円)	平成22年5月期 決算	前年同期比
売上高	830,423	-15.5%
SES事業	744,319	-21.9%
SI事業	70,886	+149.7%
その他事業	15,217	1075.6%
売上総利益	305,013	-12.2%
総利益率	36.7%	+1.4%
販売管理費	319,070	-8.9%
販売管理費比率	38.4%	+2.8%
営業利益	-14,056	—
経常利益	20,944	—
経常利益率	2.5%	—
当期純利益	8,951	—

SES事業

急速に進行した景気後退の影響を受けて、平成21年4月以降、開発案件の減少等が顕著になったことが要因となり、ITエンジニアの稼働者数が減少いたしました。その結果、売上高が21.9%減少いたしました。

SI事業

福岡市の地場企業を中心とする受託開発案件が増加いたしました。そのため、SI事業部のプロジェクト体制を強化し開発に取り組みました。その結果、売上高は149.7%増加いたしました。

スクール事業

スクール事業において、他企業の社員研修を中心に、ITプロ育成スクールの受講者が増加したことに加え、緊急人材育成支援事業訓練の受講者が30名規模で推移いたしました。その結果、売上高は1075.6%増加いたしました。



平成22年5月期決算概要

Media Five Co.

(単位:千円)	平成22年5月期 決算	前年同期比
売上高	830,423	-15.5%
SES事業	744,319	-21.9%
SI事業	70,886	+149.7%
その他事業	15,217	1075.6%
売上総利益	305,013	-12.2%
総利益率	36.7%	+1.4%
販売管理費	319,070	-8.9%
販売管理費比率	38.4%	+2.8%
営業利益	-14,056	—
経常利益	20,944	—
経常利益率	2.5%	—
当期純利益	8,951	—

売上総利益

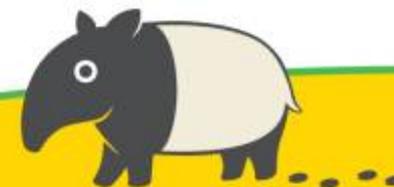
売上高の減少に伴い、ITエンジニアの給与等の人件費の削減を実施いたしました。売上総利益が12.2%減少いたしました。

販売費及び一般管理費

育成部門をスクール事業として事業化したことにより、育成に関する販売費及び一般管理費の削減に成功いたしました。しかし、役員報酬及び社員給与の削減を実施したものの、SES事業のITエンジニアの稼働率が低下したことが主な要因となり、販売費及び一般管理費率が増加いたしました。

経常利益・当期純利益

上記の理由から営業利益はマイナスになりましたが、ITエンジニアの確保を目的に、稼働の無いITエンジニアに対して、休業及び教育訓練を実施し、雇用調整助成金等の助成金収入で、経常利益・当期純利益ともに黒字となりました。



8年間の推移(売上高)

Media Five Co.

(単位:百万円)

1,200

1,000

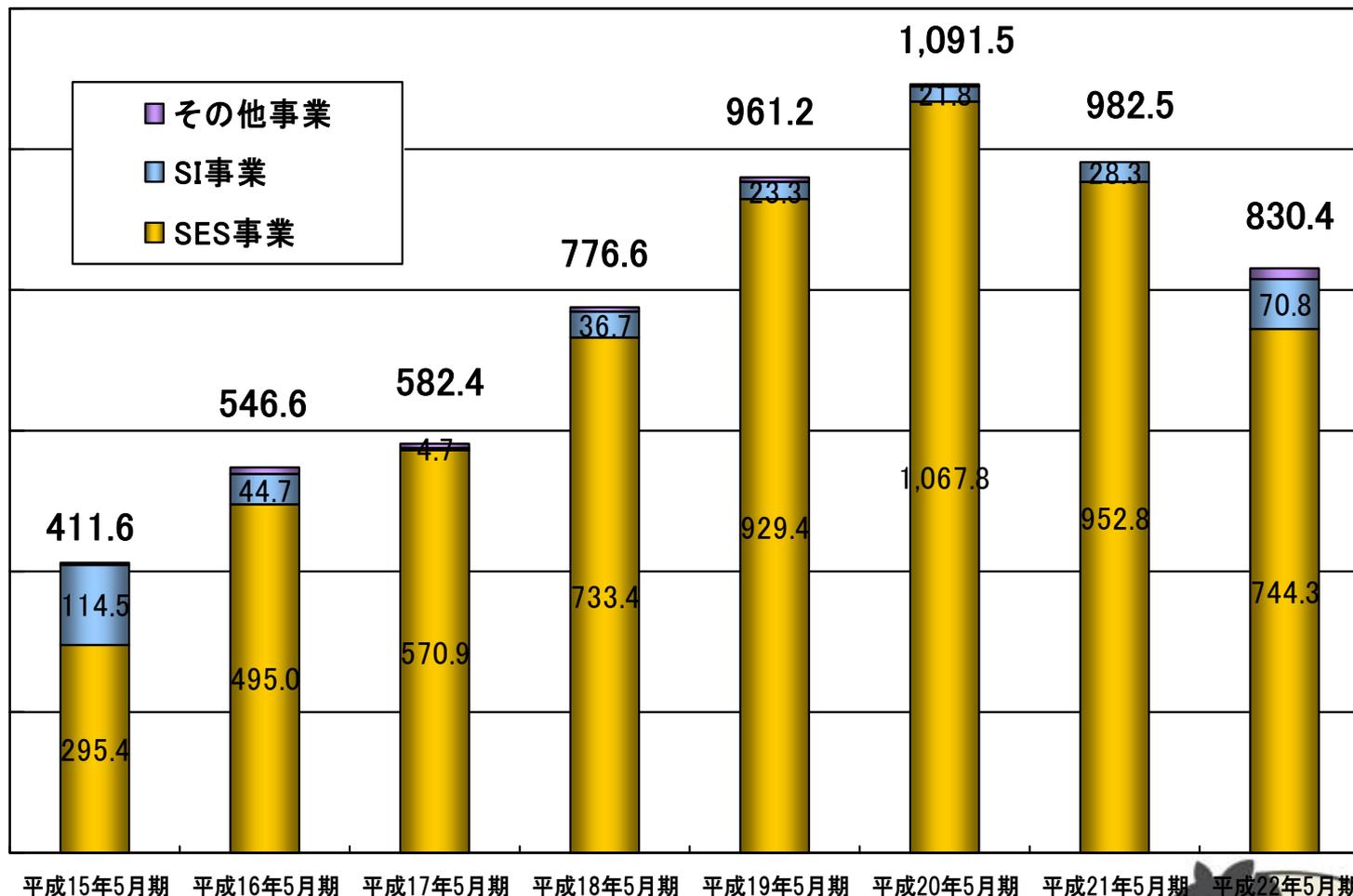
800

600

400

200

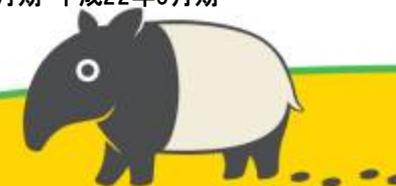
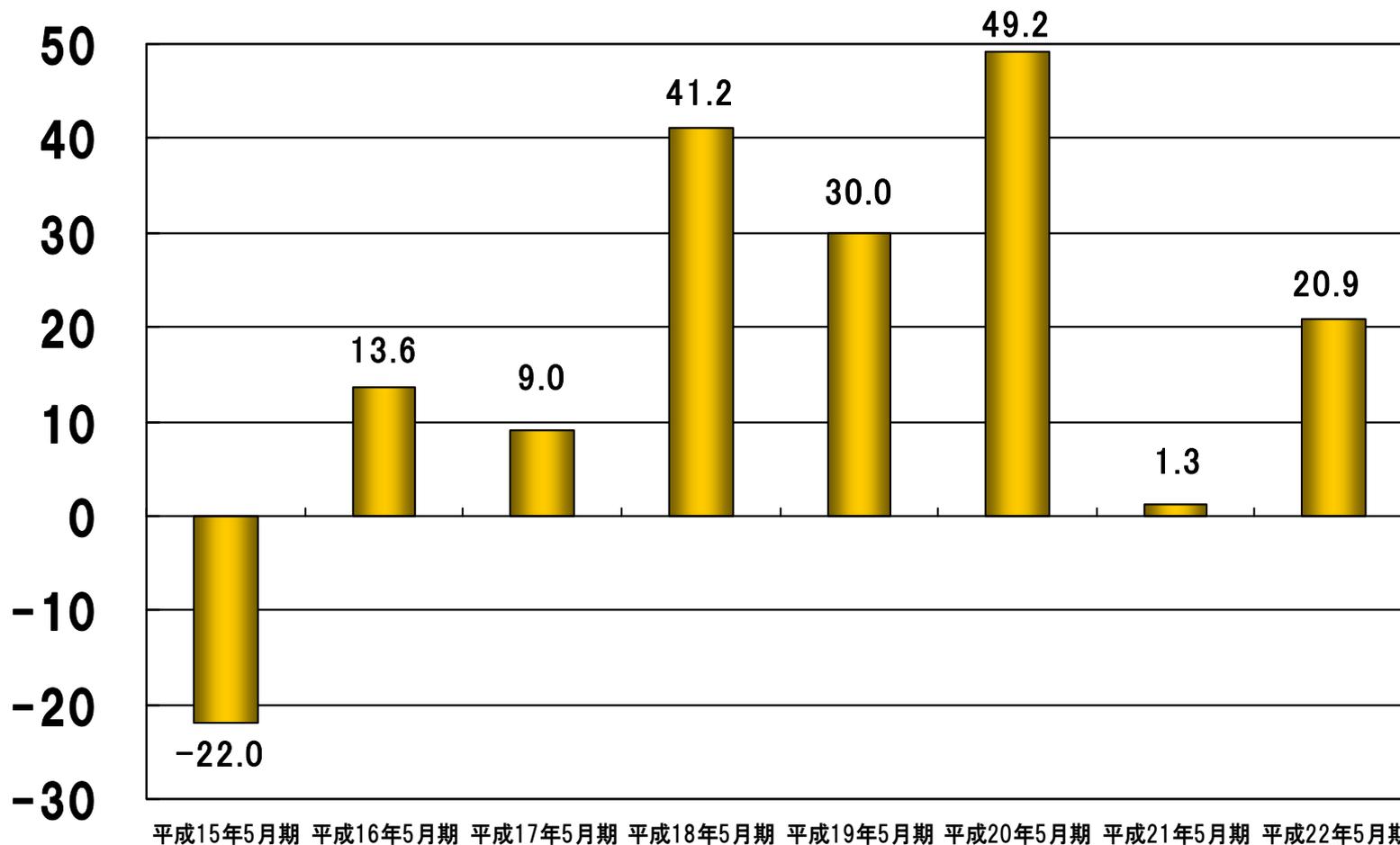
0



8年間の推移(経常利益)

Media Five Co.

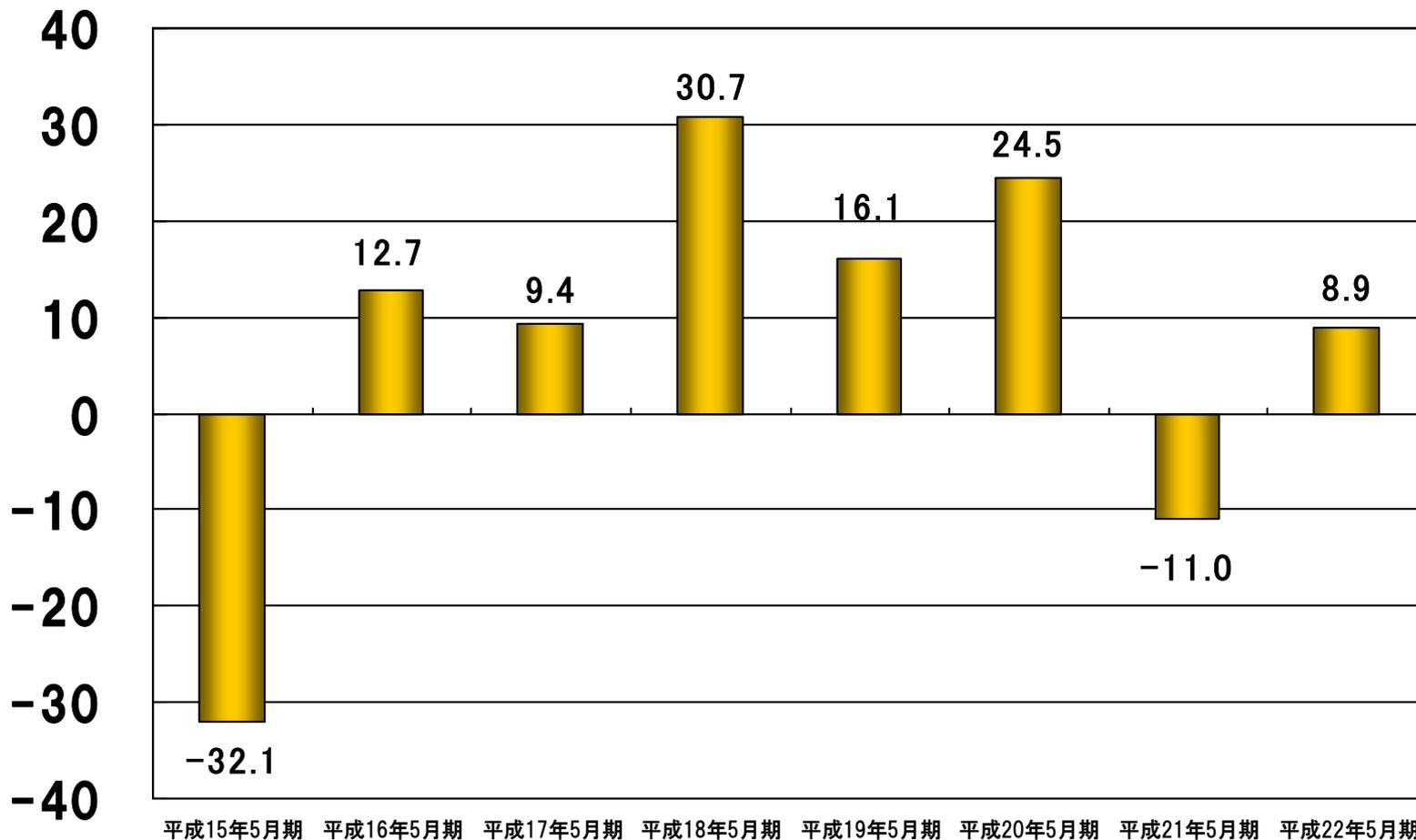
(単位:百万円)



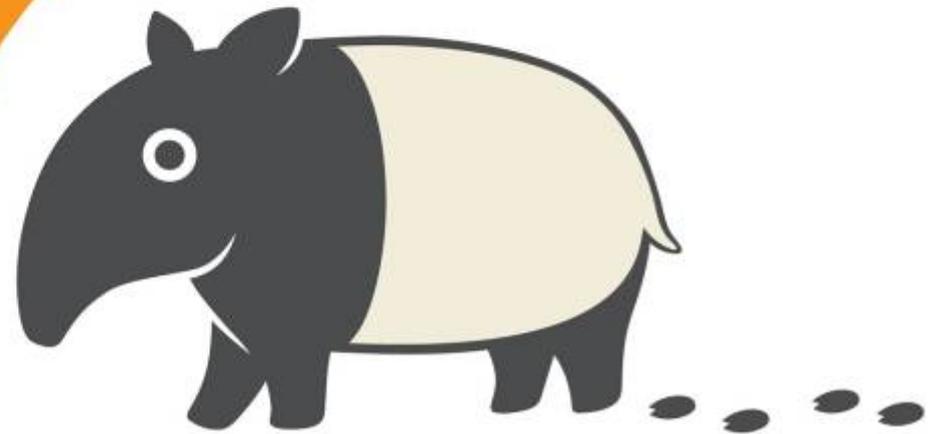
8年間の推移(当期純利益)

Media Five Co.

(単位:百万円)



IV. マーケット環境

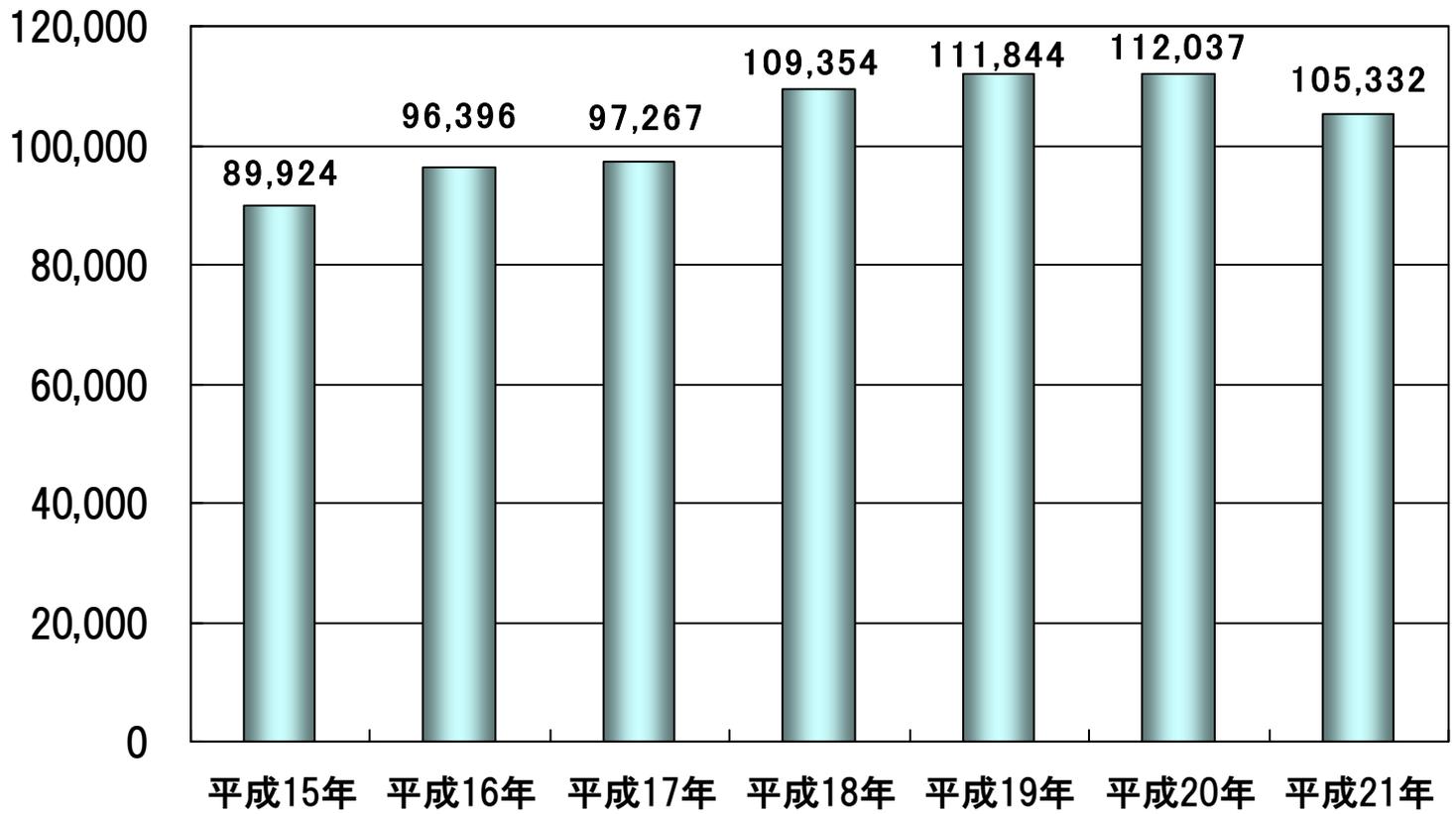


情報サービス産業界のここ数年の動向

Media Five Co.

情報サービス業の売上高推移

単位: 億円



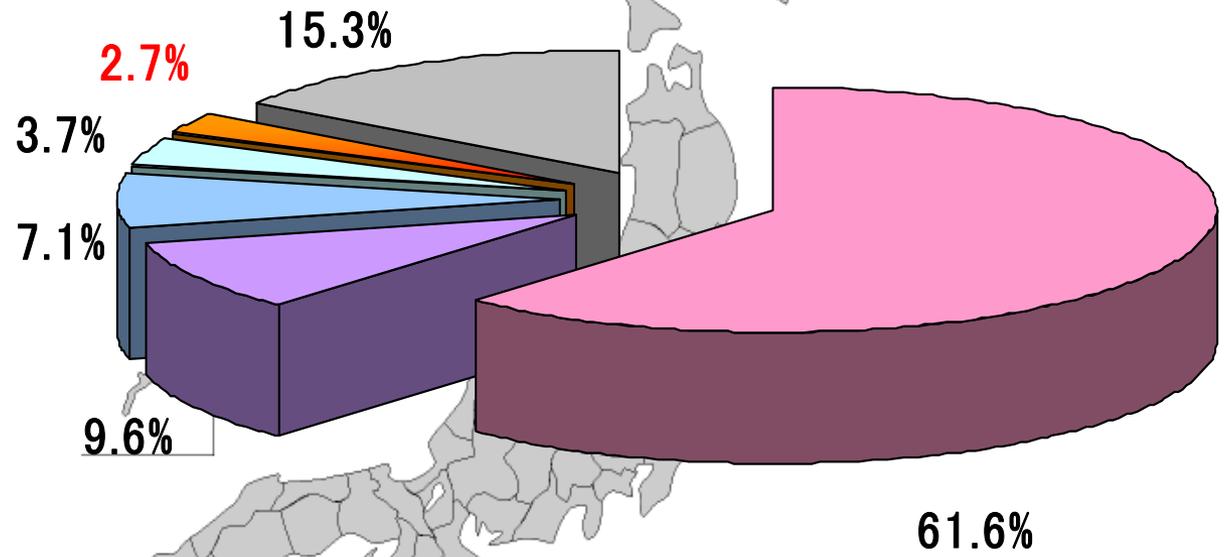
<経済産業省 特定サービス産業動態統計データより作成>



ソフトウェア業への設備投資

- 東京
- 神奈川
- 大阪
- 愛知
- 福岡
- その他

発注契約先の都道府県別売上高比



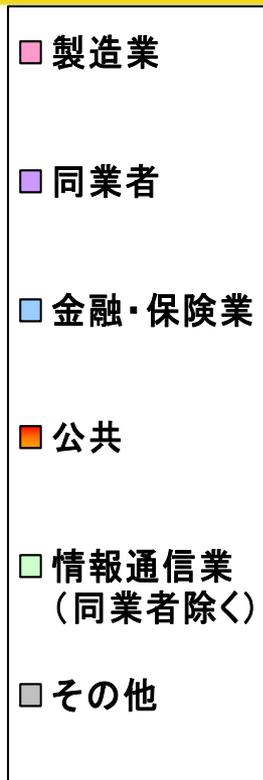
<経済産業省 平成20年特定サービス産業動態統計データより作成>

ソフトウェアへの設備投資は、首都圏（東京・神奈川）の企業が71.2%を占めており、地方のIT化はまだまだ遅れているのが実情である。

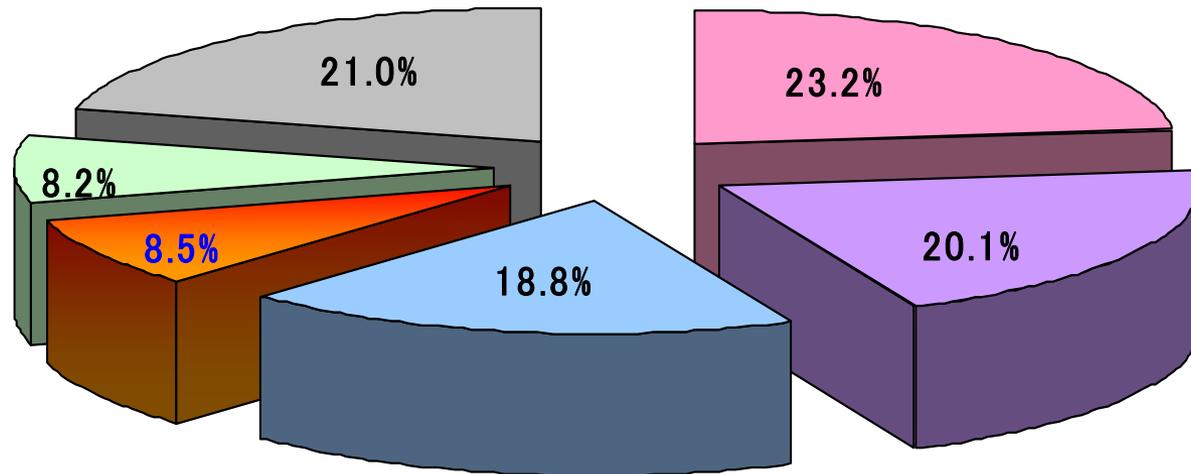


ソフトウェア業への設備投資

Media Five Co.



契約先産業別の年間売上高比



<経済産業省 平成20年特定サービス産業動態統計データより作成>

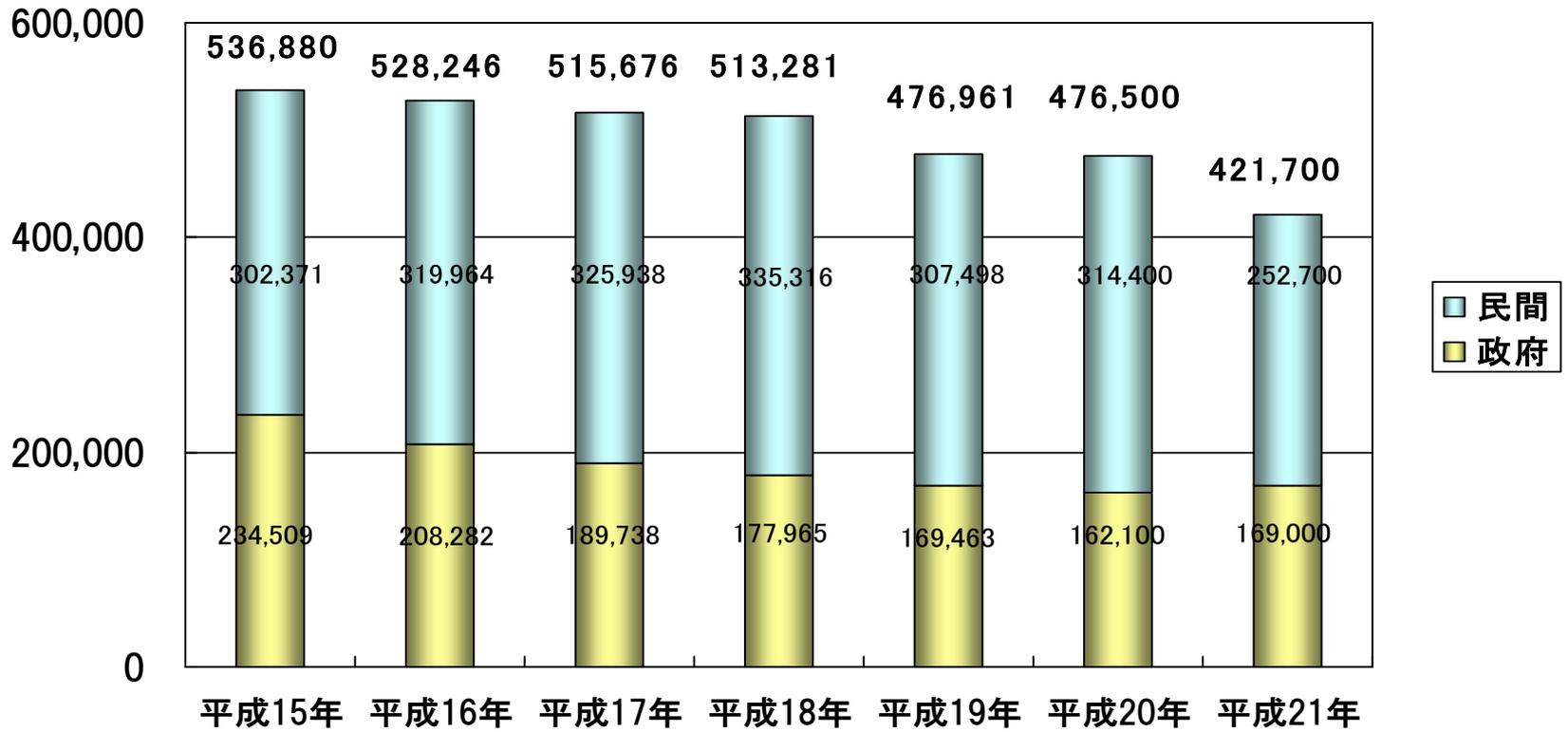
ソフトウェアの設備投資を行っているのは、下請への発注を除けば、製造業、金融・保険業、公共投資の割合が高い。



今までのわが国の公共投資

政府建設投資額の推移

単位: 億円

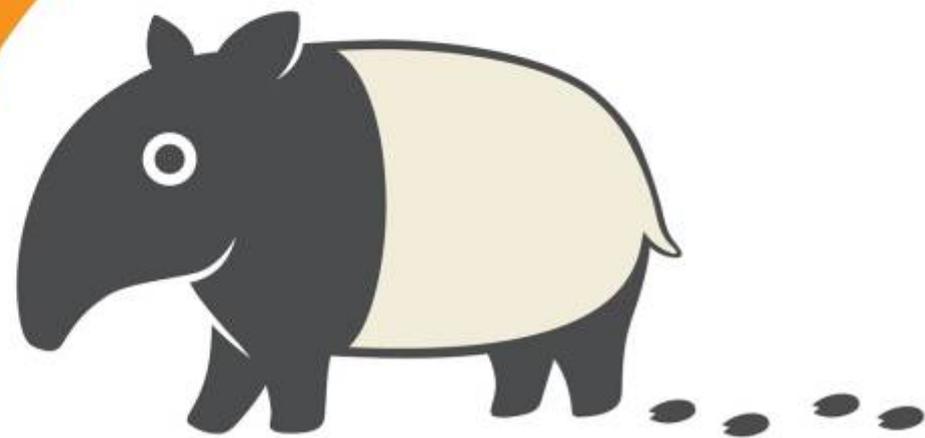


<国土交通省 2010年6月発表データより作成>

今後は、政府主導のITインフラの整備が重要になることが予想される。



V. 中期経営計画



「Action Plan 2012」策定の背景

Media Five Co.

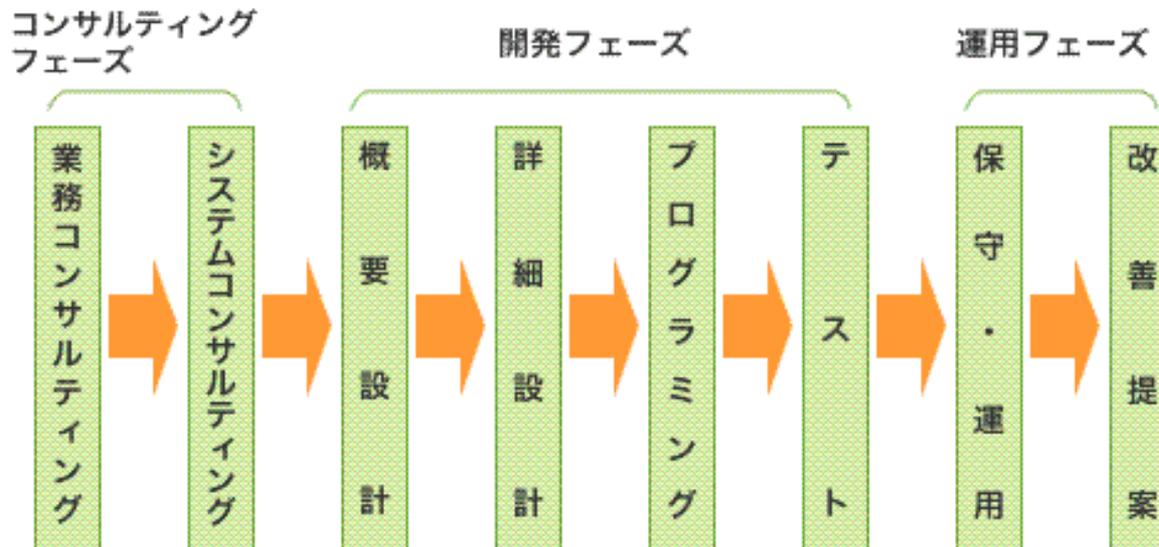


- ◆ 案件の首都圏集中
- ◆ IT関連投資の減少
- ◆ 下請け構造



(1) 経営ビジョン

「お客様に対して、ワンストップサービスの提供を行う」



※ワンストップサービスとは、情報サービスの全工程の作業を当社が請け負い、お客様が直面している問題点を、全ての工程において解決へ導くようなサービスのことです。



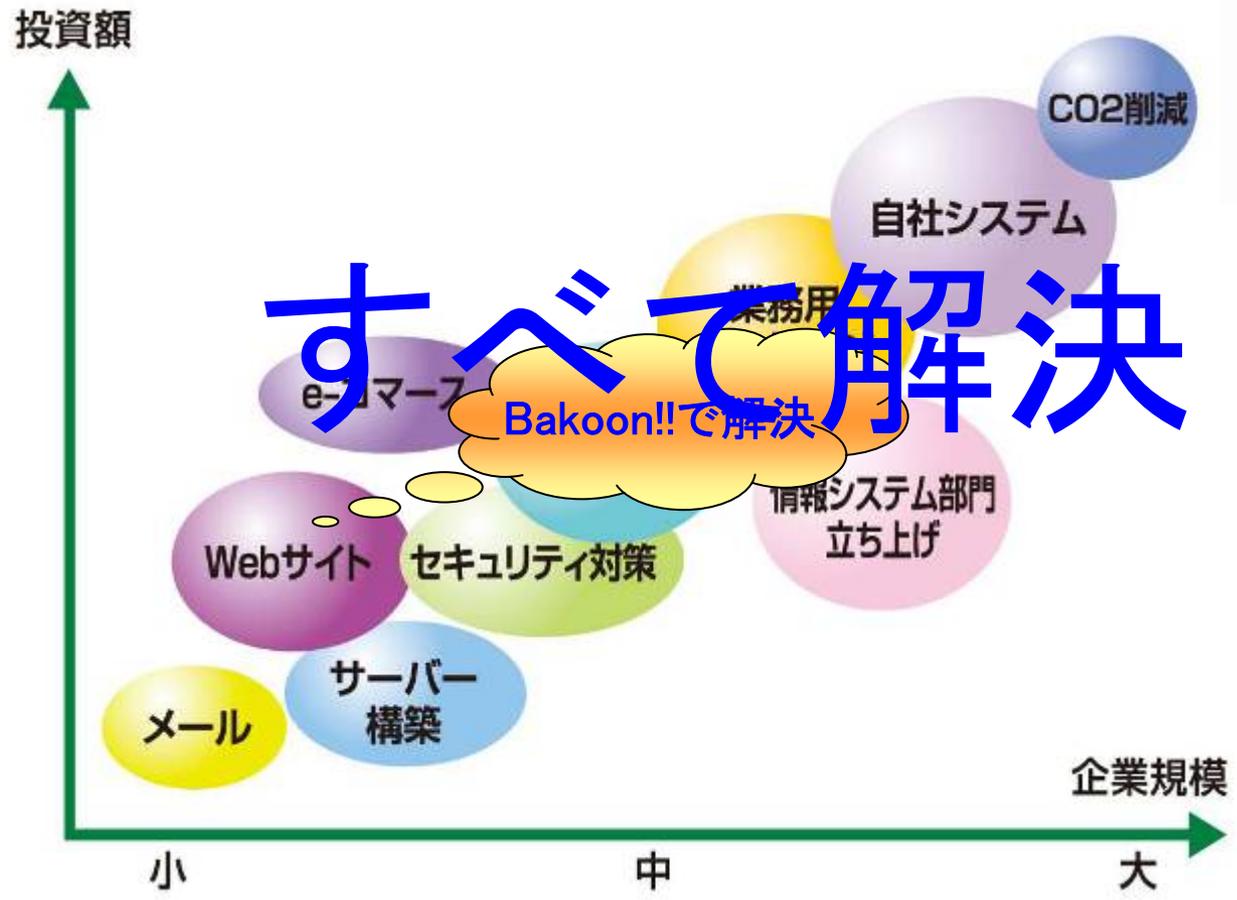
(2) 基本方針

- ① お客様が抱えているシステムに関する問題点に対して、規模と状況に応じた解決策を提案する。
- ② ITエンジニアの技術力・交渉力を高め、強固なITエンジニア集団を作る。
- ③ SES事業に関しては、重点顧客を中心に案件の深耕に取り組み、業容の拡大を行う。
- ④ スクール事業の福岡県における拠点拡大及び他地域展開を実現し、優秀な人材の確保を積極的に行う。



当社のサービスイメージ

Media Five Co.

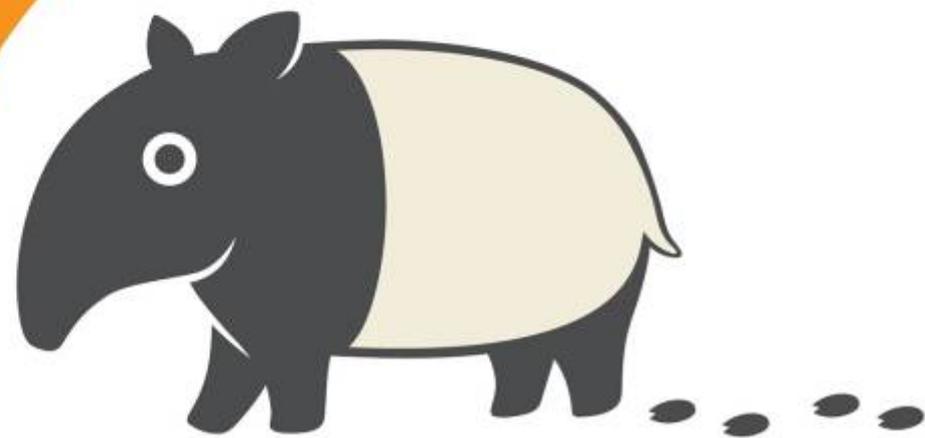


すべて解決！

「Minimum Max」の考え方でお客様に提案！



VI. Bakoon!!(獏雲)サービス開始！



Bakoon!!サービスの開始

Media Five Co.

バクーン
Bakoon!!
 フェイス to フェイスの安心 パソコン巡回パトロール

福岡証券取引所
Q-Board
 (銘柄コード 3824)

Copyright © 2010 Media Five Co. All rights reserved.

**只今、先着100社様
 無料キャンペーン実施中!**

エントリー、スタンダード、アドバンストの
 全てのプランが**3ヶ月間無料**でご利用いただけます！
 もちろん、3ヶ月経って気に入らなければ
 すぐに解約できますので、安心してお試しください！



まずはお気軽にお問い合わせください

メディアファイブ株式会社 Bakoon!!サービス 担当まで

☎ 0120-262-242 ✉ bakoon@media5.co.jp

※受付時間 / 月～金 9:00～17:00(12:00～13:00および土日祝日を除きます)



◆ Bakoon!!サービスとは

情報システム部門がない、若しくは不安を感じている中小企業向けに、ITエンジニアが巡回し、OA機器の保守・運用・管理を代行するサービスです。

◆ Bakoon!!のネーミング

当社のロゴマークは、バクを採用していますが、お客様が困っているときに、バクが雲(キン斗雲)に乗って駆けつけ、解決するさまに重ねてネーミングしました。



◆ Bakoon!!サービスの特徴

- ① IT相談・診断で、問題点抽出
- ② 訪問・巡回パトロールで、日常の課題解決
- ③ 電話サポートで、社内の専門家のサポート不要
- ④ 導入効果
(コスト削減・業務効率アップ・社内IT安心利用)



Bakoon!!サービスのプラン

Media Five Co.

●基本パッケージ（OA機器：20機器以内）サービス種類

エントリープラン Entry



パソコンやプリンターなどのOA機器や、メールやネットワークのことなど、何でもご相談ください！



OA
保守

月額 **31,500円**～

スタンダードプラン Standard



情報資産を保護するために各種システムの堅牢性を高めます。



OA
保守



セキュ
リティ

月額 **52,500円**～

アドバンスプラン Advanced



業務効率化と業務継続性を確保するためにシステムの利便性を高めます。



OA
保守



セキュ
リティ



業務
効率化

月額 **105,000円**～

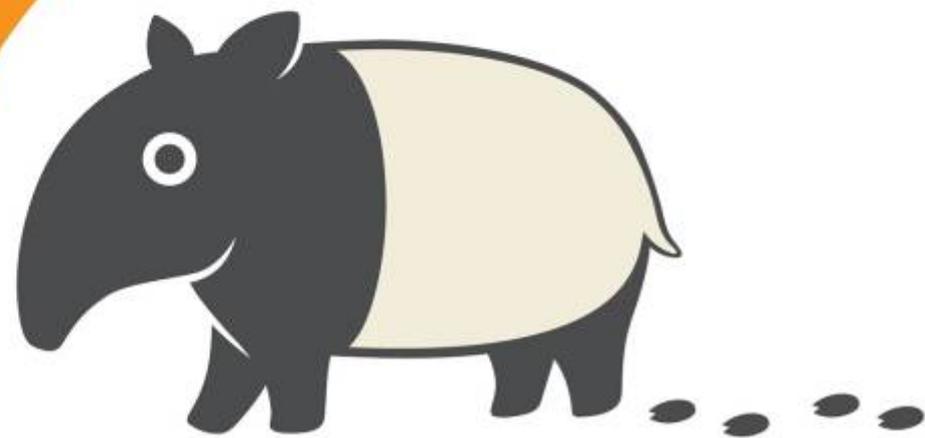


福岡のIT拠点を移転

Co.



VII. スクール事業の拡大



ITプロ育成スクールの拡大

Media Five Co.

福岡・東京あわせて5教室体制へ

ITプロ育成スクール



薬院校

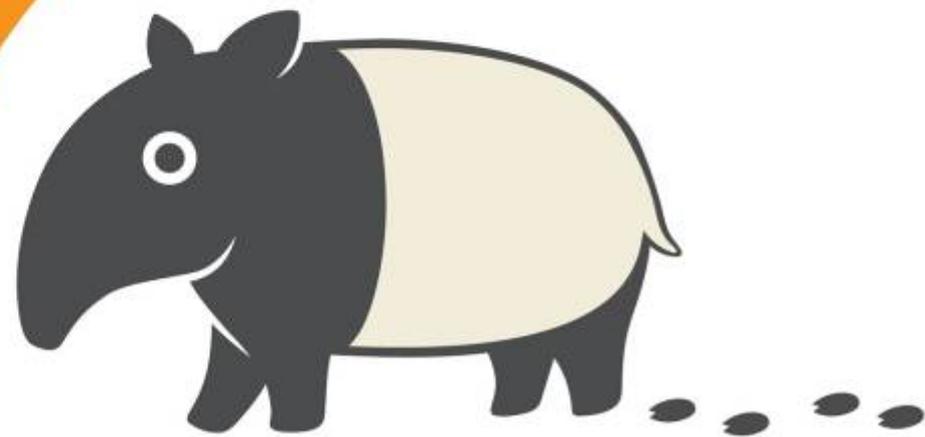


天神校



新橋校

VIII. 今後のビジョン



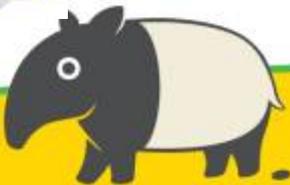
地方のお客様(エンドユーザー)

雇用機会の醸成

地方経済の活性化

役に立つ
人材の育成

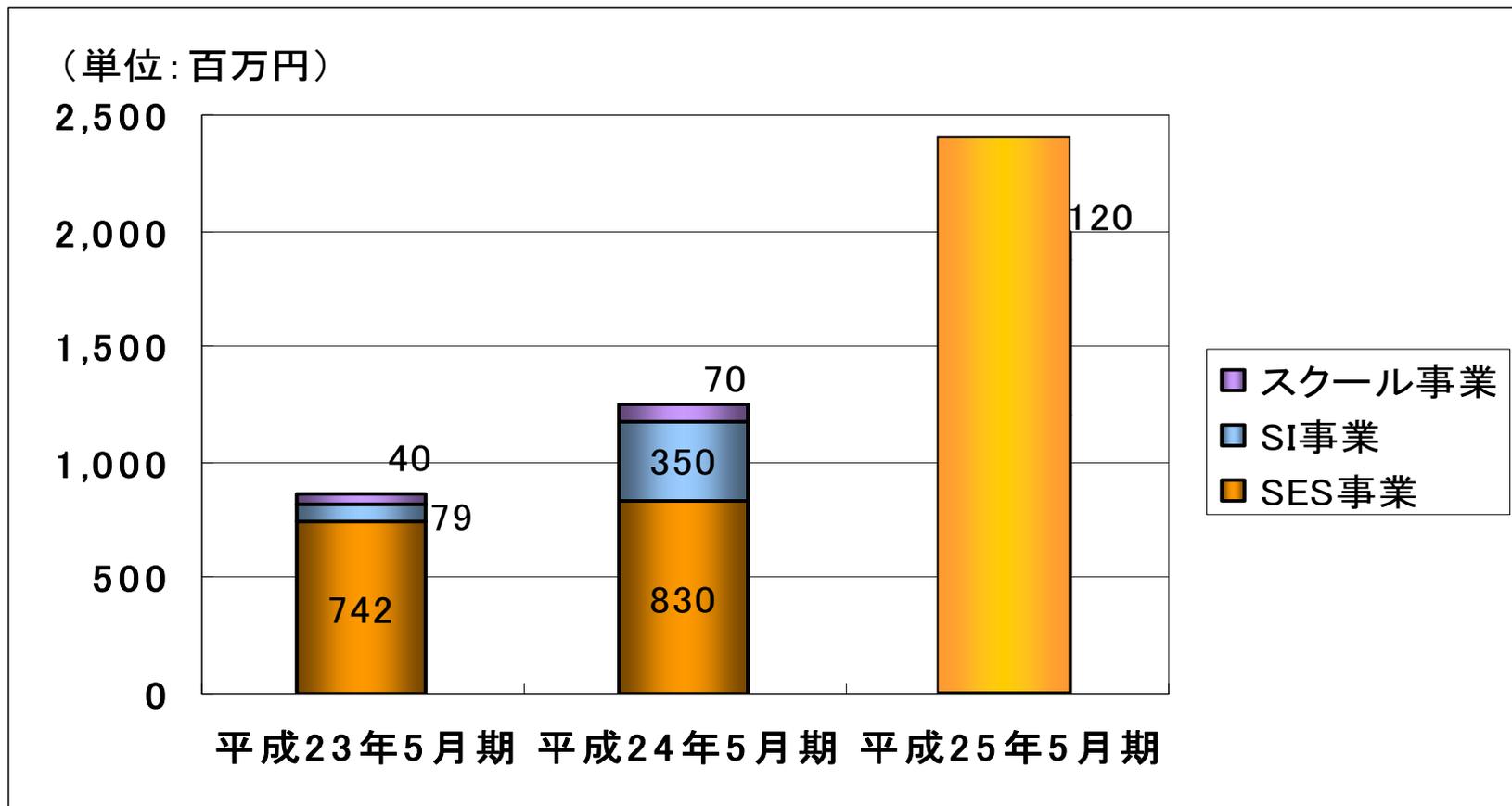
スクール事業



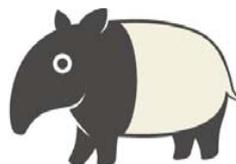
数値目標

事業別売上高の推移

売上高2倍以上!!



ご静聴ありがとうございました。



Media Five Co.

メディアファイブ株式会社

ご注意

本資料は事業内容等に関する情報提供を目的としています。当社株式への投資を推奨するものではありません。また、本資料に記載した予想や意見等は資料作成時点のもので、その正確性、完全性を保証、約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

